

償却資産申告書(償却資産課税台帳)

令和 年 月 日

受付印

西宮市長殿

※ 所有者コード	
15	20
X	

所有者	(ふりがな) 1 住所 (又は納税通知書送付先)	(電話)	3 個人番号又は法人番号		8 短縮耐用年数の承認	有 ・ 無	
	(ふりがな) 2 氏名 (法人にあってはその名称及び代表者の氏名)		(屋号)	4 事業種目 (資本金等の額)	(百万円)	9 増加償却の届出	有 ・ 無
				5 事業開始年月	年 月	10 非課税該当資産	有 ・ 無
				6 この申告に应答する者の係及び氏名	(電話)	11 課税標準の特例	有 ・ 無
				7 税理士等の氏名	(電話)	12 特別償却又は圧縮記帳	有 ・ 無
						13 税務会計上の償却方法	定率法 ・ 定額法
						14 青色申告	有 ・ 無

資産の種類	取 得 価 額				15 市(区)町村内 における事業所 等資産の所在地	
	前年前に取得したもの (イ)	前年中に減少したもの (ロ)	前年中に取得したもの (ハ)	計((イ)-(ロ)+(ハ)) (ニ)		
1 構築物					① ② ③	
2 機械及び装置						
3 船舶						
4 航空機					16 借用資産 (有 ・ 無) 貸主の名称等	
5 車両及び運搬具						
6 工具、器具及び備品						
7 合計						
					17 事業所用家屋の所有区分	自己所有 ・ 借家

資産の種類	評価額 (ホ)	※ 決定価格 (ヘ)	※ 課税標準額 (ト)	18 備考(添付書類等) 申告内容 1. 資産の増減あり 2. 資産の増減なし 3. 該当資産なし 異動事項(異動日 年 月 日) 1. 廃業、解散等 2. 市内事業所廃止 3. 名称(氏名)の変更 4. 送付先の変更 5. その他 ()		
					1 構築物	2 機械及び装置
1 構築物						
2 機械及び装置						
3 船舶						
4 航空機						
5 車両及び運搬具						
6 工具、器具及び備品						
7 合計						

償却資産申告書(償却資産課税台帳)

令和 7 年 1 月 15 日

受付印

西宮市長殿

記入例

Table with 2 columns: 所有者コード (X1234 56 789), 15, 20

Personal information section including address (西宮市六湛寺町 10番3号), name (西宮 太郎), and business details (電子機器製造業).

Main asset table with columns: 資産の種類, 前年前に取得したもの (イ), 前年中に減少したもの (ロ), 前年中に取得したもの (ハ), 計((イ)-(ロ)+(ハ)) (ニ). Rows include 構築物, 機械及び装置, 船舶, 航空機, 車両及び運搬具, 工具、器具及び備品, and 合計.

Additional information section including 16 借用資産 (西電リース(株)), 17 事業所用家屋の所有区分 (自己所有), and 18 備考(添付書類等) with a note about the calculation system.

項 目	記 入 内 容
※所有者コード	西宮市の納税通知書に記載されるXから始まる10桁の番号を記入する。初めて申告する方は記入不要。
1 住所(又は納税通知書送付先)	住所、所在地をビルの名称、階数、部屋番号まで記入する。変更がある場合は18備考・異動事項欄も記入する。
2 氏名(名称及び代表者の氏名)	個人事業者は氏名、ふりがな、屋号を記入する。法人は名称と代表者の氏名を記入する。 変更がある場合は18備考・異動事項欄も記入する。
3 個人番号又は法人番号	前ゼロを省略せずに右詰めで記入する。
4 事業種目(資本金等の額)	事業の種目を具体的に記入する。複数の事業を行っている場合は西宮市における主たる事業種目を記入する。 法人は資本金又は出資金等の金額も記入する。
5 事業開始年月	法人は設立年月を記入する。
6 この申告に応答する者	担当者の部署名、氏名、電話番号を記入する。
7 税理士等の氏名	経理を委託する税理士等の氏名、電話番号を記入する。
8 短縮耐用年数の承認	国税の取扱いで該当する方を○で囲む。有の場合は「承認通知書」の写しを添付する。
9 増加償却の届出	国税の取扱いで該当する方を○で囲む。有の場合は「届出書」の写しを添付する。
10 非課税該当資産	該当する方を○で囲む。有の場合は非課税申請書等を添付する。※非課税資産は申告書の取得価額に含めない。
11 課税標準の特例	該当する方を○で囲む。有の場合は特例適用申告書を添付する。
12 特別償却又は圧縮記帳	国税の取扱いで該当する方を○で囲む。固定資産税(償却資産)では認められていません。
13 税務会計上の償却方法	国税の取扱いで該当する方を○で囲む。
14 青色申告	国税の取扱いで該当する方を○で囲む。固定資産税(償却資産)では認められていません。
15 事業所等資産の所在地	西宮市内の資産所在地を記入する。複数ある場合は別紙に記入し提出する。主たる所在地の番号を○で囲む。
16 借用資産(有・無)	該当する方を○で囲む。有の場合は貸主の名称等を記入する。
17 事業所用家屋の所有区分	該当する方を○で囲む。
18 備考・申告内容	前年度までに申告したことがある方は、資産の増減がある場合は「1」、増減がない場合は「2」を○で囲む。 初めて申告される方で該当資産を所有していない場合は「3」を○で囲む。
18 備考・異動事項	氏名、名称、送付先等の変更、市内事業所廃止等がある場合は、その内容及び異動年月日を記入する。
取得価	前年前に取得したもの(イ) 前年前に取得した資産について、資産の種類別に取得価額の合計額を記入する。(記入済みの場合は不要) ※この額は前年度の償却資産申告書の(二)の額と一致する。
	前年中に減少したもの(ロ) 前年中に減少した資産について、資産の種類別に取得価額の合計額を記入する。 ※この欄の合計額は種類別明細書(減少資産用)の取得価額の合計額と一致する。

四 額	前年中に取得したもの (ハ)	前年中に取得した資産について、資産の種類別に取得価額の合計額を記入する。 ※この欄の合計額は種類別明細書（増加資産用）の取得価額の合計額と一致する。
	計 ((イ) - (ロ) + (ハ)) (ニ)	(イ) - (ロ) + (ハ) により算出した額を種類別に記入する。